

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和7年度 要求額 (千円)	令和7年度 最終査定額 (千円)	頁
観光部	観光企画課	ガス気球運行事業	40,532 (債務負担) 62,000	40,532 (債務負担) 62,000	1
観光部	観光推進課	観光受入環境整備事業	10,105	8,192	3
スポーツ部	スポーツ施設課	スポーツ施設等管理事業	1,030,113	1,030,102	5
文化国際部	文化課	さかい利品の杜管理運営事業	222,828	222,828	7
文化国際部	文化課	国内都市交流事業	306	306	9
文化国際部	文化課	堺市文化振興財団事業補助	92,488	92,488	11
文化国際部	文化課	与謝野晶子顕彰事業の推進	1,306	1,306	13
文化国際部	文化課	文化施設管理運営	1,261,946	1,261,946	15
文化国際部	文化課	アーツカウンシル運営	26,356	26,356	17
文化国際部	文化課	堺茶の湯まちづくり事業	1,539	1,539	19
文化国際部	国際課	外事事業	21,262	20,668	21
文化国際部	国際課	外国青年(国際交流員)招致事業	11,711	11,711	23
文化国際部	国際課	姉妹・友好都市交流事業	9,012	8,472	25
文化国際部	国際課	多文化交流推進事業	15,931	15,931	27
文化国際部	国際課	アジア諸国との交流事業	4,107	4,107	29
歴史遺産活用部	文化財課	文化財保護事業	34,495	34,235	31
歴史遺産活用部	文化財課	町家活用推進事業	47,307	47,307	33
歴史遺産活用部	世界遺産課	百舌鳥古墳群等管理事業	37,217	36,884	35
歴史遺産活用部	世界遺産課	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	27,434	27,160	37
歴史遺産活用部	世界遺産課	世界遺産保存活用事業	43,498	43,498	39
歴史遺産活用部博物館	学芸課	普及広報事業	8,998	8,998	41
歴史遺産活用部博物館	学芸課	展示事業	17,209	17,209	43
歴史遺産活用部博物館	学芸課	国際機関との連携事業	2,166	2,166	45

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ガス気球運行事業				事業番号	008-096
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画	

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
		寄与する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
			有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与する KPI	有・無	指標名	－		
			無	現状値	－	目標値	－
2	関連計画			堺観光戦略、堺・世界遺産魅力創造ロードマップ			
3	事業開始年度			令和 3 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			－			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁、民間企業			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			国内外の観光客、堺市民		対象数	単位
						－	－
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望できるガス気球を運行することで、百舌鳥・古市古墳群の歴史的な価値や雄大さなどの魅力を伝達し、未来へ継承に繋げていく。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			・ガス気球運行による百舌鳥古墳群の「価値や魅力の理解への効果」「世界遺産への景観・環境面での影響」などを検証するための調査・分析 ・古墳群を次世代に継承していくため、市内の小・中学生に気球に搭乗する体験の機会を提供			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			ガス気球運行事業者、ガス気球試行運行検証事業者			
10	公民連携・協働事業			－			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	百舌鳥・古市古墳群の価値に対する理解度	万人	目標値	－	－	90	90
			実績値	－	－		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由		古墳群の価値理解が進むことが、古墳群の適切な保全・管理や次代への継承に繋がると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		携帯電話事業者の位置情報ビッグデータに基づく全人口推計（拡大推計）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	ガス気球搭乗者数	回	目標値	－	－	16,100	
			実績値	－	－		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由		ガス気球の搭乗者が増加することで、古墳群の価値理解を深めることに寄与と考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球運行事業者による予測					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	ガス気球運行事業	事業番号	008-096
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)											
	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度							
		決算		決算		決算		予算		予算要求							
13	財 源 内 訳	事業費 (a)		27,092		0		0		40,532							
		国支出金															
		府支出金		12,225													
		市債															
		その他 (基金・寄付金・利子収入)		14,867						39,181							
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源										1,351							
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		ガス気球アンケート調査業務		R6	予算	0		0				R6	予算				
				R7	予算	1,351		1,351				R7	予算				
		こども気球体験事業負担金		R6	予算	0		0				R6	予算				
				R7	予算	6,164		0				R7	予算				
		世界遺産保全活用推進基金積立金		R6	予算	0		0				R6	予算				
				R7	予算	33,017		0				R7	予算				
				R6	予算							R6	予算				
				R7	予算							R7	予算				
				R6	予算							R6	予算				
				R7	予算							R7	予算				
				R6	予算							R6	予算				
R7	予算							R7	予算								
債務負担行為												(単位：千円)					
15	期間		R7 ～ R11				要求額				62,000						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	R2年度 ガス気球設置及び運行事業者決定 R3年度 設置場所の基盤等の整備
	R7	・ガス気球試行運行 ・ガス気球試行運行に関するアンケート調査実施 ・こども気球体験事業実施
	R8以降	・検証結果を踏まえた事業実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・ガス気球利用者の世界遺産の価値・魅力の理解度の変化や、周辺環境への影響度合などを検証するために必要な経費を要求。 ・百舌鳥・古市古墳群を適切に保全し、未来へ継承するうえで、こどもの気球体験の機会を提供するために必要な経費を要求。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光受入環境整備事業			事業番号	008-077
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数					
			有	現状値	1,031,854人(2018年度)		目標値	1,400,000人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール			ターゲット	8.9		
			有	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺観光戦略						
3	事業開始年度			平成 29 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			本市への来訪者及び市民				対象数	単位	
								—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			来訪者が安心して快適に移動・滞在・観光することができる環境を提供することで、本市への訪問を促進するとともに、満足度を高め、リピーターの増加を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			・大仙公園エリア及び環濠エリアを中心に、来訪者が快適に滞在、周遊するための受入環境を整備。 ・国内外の観光客が気軽に利用できる無料公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」の整備・維持管理。 ・観光案内サインの維持管理。 ・環濠エリア北部地区において、歴史的なまちなみと調和した建築物を、飲食・物販施設等として改修される方を対象とした補助事業を実施。						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			公益社団法人シルバー人材センター、NTTファイナンス株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社等						
10	公民連携・協働事業			Park-PFI制度を活用した大仙公園内への飲食・物販施設の整備						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	エリア別訪問者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	万人	目標値	(大仙) 35・(環濠) 220	(大仙) 35・(環濠) 220	(大仙)60・(環濠)300	(大仙)60・(環濠)300
			実績値	(大仙) 21.1・(環濠) 184.4	-		
			達成率	(大仙) 60%・(環濠) 84%	-		
	当該指標を選定した理由	堺市基本計画2025及び堺観光戦略（令和3～7年度）で設定したKPI。					
目標値の設定根拠・算出方法	上記計画において設定されている令和7年度のKPI達成に向けた年次目標として設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	歴史的建築物等受入環境整備補助金件数	箇所	目標値	-	8	4	
			実績値	5	-		
			達成率	-	-		
	当該指標を選定した理由	歴史的建築物等への補助金交付を通して、環濠エリア内の飲食・物販・宿泊施設等の観光受入環境を整備し、堺市への観光誘客及び長期滞在を図ることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	歴史的建築物等受入環境整備補助金の交付件数より算出。						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	観光受入環境整備事業	事業番号	008-077
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		3,859		4,116		18,158		36,102		10,105	
		国支出金											
		府支出金						8,159					
		市債											
		その他 (国際文化観光基金、広告収入)		660		660		660		22,138		2,160	
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源		3,199		3,456		9,339		13,964		7,945	
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		町家等受入環境整備補助金		R6	予算	12,000	12,000	電気使用料		R6	予算	30	30
				R7	予算	6,000	6,000			R7	予算	48	48
		歴史的建築物等受入環境整備 補助金アドバイザー謝礼		R6	予算	110	110	翻訳料		R6	予算	54	54
				R7	予算	51	51			R7	予算	54	54
		観光案内サイン新設・更新・撤去 等業務		R6	予算	850	190	その他（保険料、使用料及び賃 借料、備品購入費）		R6	予算	38	38
				R7	予算	850	190			R7	予算	1,528	28
		観光案内サイン維持管理業務委 託料		R6	予算	428	428	堺市役所21階展望ロビーリニュー アル業務委託料		R6	予算	21,478	0
				R7	予算	463	463			R7	予算	0	0
		通信運搬費		R6	予算	1,114	1,114			R6	予算		
R7	予算			1,111	1,111	R7	予算						
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開									
16	R6まで	・大仙公園エリアと環濠エリアの主要スポットにおいて、大阪府の補助金の活用によりOsaka Free Wi-Fiを整備した。 ・Park-PFI制度によって民間資金を活用し、大仙公園内2箇所に飲食・物販施設を整備した。 ・美原区役所前ロータリーに観光案内板を新設した。 ・21階展望ロビーを堺の歴史文化資源や観光スポットを分かりやすく紹介する空間とし、日中夜間を問わず来訪者がくつろげる空間にリニューアルする。 ・環濠エリア北部地区にある歴史的建築物等の利活用を進めることで、堺市への誘客及び長時間滞在を図る。							
	R7	・21階展望ロビーにデジタルサイネージを設置し、来訪者に堺観光への興味を持ってもらうことで周遊を促す。 ・R6年度に引き続き、観光案内サインやOsaka Free Wi-Fiなどの設備を維持管理する。 ・環濠エリア北部地区にある歴史的建築物等の利活用を進めることで、堺市への誘客及び長時間滞在を図る。							
	R8以降	・観光案内サインやOsaka Free Wi-Fiの維持管理など既存事業を着実に実行。 ・来訪者がより快適に過ごすることができる受入環境を整備する。							

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・環濠エリア北部地区にある歴史的建築物等に対し、飲食・物販施設等として改修される方を対象とした補助事業を実施。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	スポーツ施設等管理事業			事業番号	008-015
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部	スポーツ施設課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(7) 生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現
			有	取組の方向性	①スポーツ・運動習慣定着による健康増進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	スポーツ・運動習慣者割合（1回30分以上の運動を週2回以上行う者）		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	23.7%(2017年度)	目標値	50.0%(2025年度)
			有	現状値	目標値 50.0%(2025年度)		
		寄与するKPI	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4

2	関連計画	堺市スポーツ推進プラン		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	スポーツ基本法、地方自治法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、指定管理者					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	施設利用者				対象数	単位
						2,982,927	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ライフスタイルに応じて、年齢や性別、国籍・障害の有無にかかわらず、すべての人が生涯にわたりスポーツを身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざし、安全で快適なスポーツ環境を提供する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	○指定管理業務 ・施設の運営に関する業務（施設の貸出等） ・施設の維持管理に関する業務（保守点検等） ・自主事業に関する業務（スポーツ教室等） ・その他緊急時の対応等（災害時の対応等） ○堺市スポーツ施設情報システム（オーバス・スポーツシステム）管理業務 ・システムの円滑な運用を図り、施設の申込手続等、利用者の利便性の向上に努める。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	各施設指定管理者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
				目標値	3,368,000	3,434,000	3,510,000
				実績値	2,982,927	3,079,115	3,510,000
11	当該指標を選定した理由	人		達成率	89%	90%	
				大浜体育館（大浜だいしんアリーナ、だいしん大浜武道館）、原池公園野球場（くら寿司スタジアム堺）、J-GREEN堺などの大規模スポーツ施設の有効活用により、本市のスポーツの魅力創出及びスポーツへの関心や参加機運を醸成し、市内スポーツ施設の利用者数が増加することが、事業目的の達成に寄与するため。			
				平成27年度～令和元年度の5年間の施設利用者数15,855,528人であったことから、令和3年度から7年度の5年間累計で100万人増加を目標としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、令和5年度には新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻ると想定した目標を新たに掲げることとした。 (単年度の目標値はそれぞれ4年度2,025千人、5年度3,638千人、6年度3,434千人、7年度3,510千人)。 対象施設：大浜体育館等（大浜公園野球場、大浜公園テニスコート、大浜公園相撲場、三宝公園野球場、浅香山公園野球場、土居川公園テニスコート）、金岡公園体育館等（金岡公園野球場、金岡公園テニスコート、金岡公園陸上競技場）、初芝体育館等（初芝野球場、初芝テニスコート、白鷺公園野球場、白鷺公園運動広場）、家原大池体育館等（みなと堺グリーンひろば）、鴨谷体育館等（鴨谷野球場、荒山テニスコート）、美原体育館等（美原多治井運動広場、美原みの池運動広場、美原さつき野運動広場、美原B & G海洋センター）、原池公園体育館（原池公園スケートボードパーク、陶器スポーツ広場）、原池公園野球場、美原総合スポーツセンター、J-GREEN堺			
				目標値の設定根拠・算出方法			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
				目標値	2,000	2,000	2,000
				実績値	1,866	1,866	
	当該指標を選定した理由	人		達成率	93%	93%	
				オーバスシステムに登録することで施設利用予約の利便性が向上し、施設の継続利用につなげることができるため。			
				目標値の設定根拠・算出方法			
				登録者数と施設利用者数は概ね比例するため。			

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	スポーツ施設等管理事業	事業番号	008-015
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額																	
事業コスト																	
(単位：千円)																	
	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度							
		決算		決算		決算		予算		予算要求							
13	財源内訳																
	事業費 (a)	996,393		885,547		901,383		1,018,965		1,030,113							
	国支出金	217,741		20,739													
	府支出金																
	市債																
	その他 (基金繰入金、施設の光熱水費徴収金、指定管理者納付金及びスポーツ施設情報システム施設利用料収入等)	194,432		269,021		316,051		435,126		359,629							
	受益者負担金(使用料、手数料等)																
	一般財源	584,220		595,787		585,332		583,839		670,484							
事業費の内訳																	
(単位：千円)																	
14	事業費内訳	主な項目		年度		事業費		うち一般財源		主な項目		年度		事業費		うち一般財源	
		体育館等の管理運営		R6	予算	909,057	480,348	体育施設関連備品一式購入費		R6	予算	5,452	997				
				R7	予算	929,847	602,392			R7	予算	5,295	0				
		体育館等の管理運営 (修繕費)		R6	予算	40,489	40,489	会計年度職員報酬・期末手当		R6	予算	5,095	5,095				
				R7	予算	40,489	13,660			R7	予算	5,928	5,928				
		各委託業務料 (除草・清掃業務、明ノ谷池管理業務、白鷺公園運動施設巡視等業務等)		R6	予算	34,618	34,618	高齢者健康増進事業関連経費		R6	予算	200	0				
				R7	予算	33,393	33,393			R7	予算	50	0				
		スポーツ施設情報システム使用料		R6	予算	7,920	7,920	キャッシュレス決済手数料		R6	予算	6,889	6,889				
				R7	予算	7,920	7,920			R7	予算	343	343				
		業務端末機・街頭端末機借上料		R6	予算	3,432	3,432	その他 (旅費、需用費、役務費など)		R6	予算	5,813	4,051				
				R7	予算	3,454	3,454			R7	予算	3,394	3,394				
		債務負担行為															
		(単位：千円)															
		15	期間	R7 ～ R17				要求額	51,000								

Ⅳ. スケジュール	
経過及び今後の展開	
16	R6まで - 指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 - 堺市スポーツ施設情報システム (オーバスシステム) の運用 - 次期指定管理者公募 (家原大池体育館等、鴨谷体育館等、サッカー・ナショナルトレーニングセンター) R7 - 指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 - 堺市スポーツ施設情報システム (オーバスシステム) の運用 - 次期指定管理者公募 (初芝体育館等) R8以降 - 指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 - 堺市スポーツ施設情報システム (オーバスシステム) の運用 - 次期指定管理者公募

Ⅴ. 要求のポイント	
17	要求のポイント ・人件費及び物価高騰の影響等により、体育館等の管理運営経費を増額要求。

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	さかい利品の杜管理運営事業				事業番号	008-002
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出
			有	取組の方向性	①さかい利品の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出		
		寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数		
			有	現状値	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺観光戦略		
3	事業開始年度	平成 27 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立歴史文化にぎわいプラザ条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	指定管理者					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者及び市民				対象数	単位
						—	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	千利休、与謝野晶子をテーマとする文化施設や堺観光の窓口としての観光案内施設、交通ターミナル機能などを有した文化観光拠点を形成する。これらの施設を中核として、市域内の集客資源等を結ぶ堺観光ネットワークを構築し、市内周遊への誘導を図ることで、都市魅力の向上及びまちのにぎわいの創出を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○指定管理業務 ・施設の運営に関する業務（施設の貸出等） ・施設の維持管理に関する業務（保守点検等） ・文化芸術振興事業に関する業務（公演実施等） ・その他緊急時の対応等（災害時の対応等） ○施設の改修工事 ・安全に利用できるよう、経年劣化に伴う改修工事等を実施					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	指定管理者					
10	公民連携・協働事業	民間事業者による来訪者サービス施設と連携した集客					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	さかい利品の杜（堺市立歴史文化にぎわいプラザ）年間有料来館者数	人	目標値	98,000	99,000	90,000	90,000
			実績値	51,798	53,760		
			達成率	53%	54%		
	当該指標を選定した理由	施設の利用実態の把握、収益性の検討に有用な指標であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	広報媒体への掲載件数	件	目標値	230	240	200	
			実績値	158	178		
			達成率	69%	74%		
	当該指標を選定した理由	施設及び実施事業の認知度向上の測定に適した指標であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかい利品の杜管理運営事業	事業番号	008-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		219,202	216,852	221,637	217,195	222,828					
		国支出金				294							
		府支出金											
		市債											
		その他（ 基金等 ）		17,303	25,134	20,845	21,775	21,673					
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		201,899	191,718	200,498	195,420	201,155							
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			歴史文化にぎわいプラザ指定管理料	R6	予算	215,404		194,129	商標登録更新費用	R6	予算	175	175
			R7	予算	221,150	199,977	R7	予算		0	0		
		歴史文化にぎわいプラザ指定管理料（高齢者健康増進パッケージ）	R6	予算	500	0	消耗品費	R6	予算	10	10		
			R7	予算	500	0		R7	予算	10	10		
		千利休屋敷跡植栽等管理業務	R6	予算	400	400	普通旅費	R6	予算	22	22		
			R7	予算	400	400		R7	予算	12	12		
		千利休屋敷跡除草・清掃業務	R6	予算	88	88		R6	予算				
			R7	予算	88	88		R7	予算				
		太陽発電設備リース料	R6	予算	596	596		R6	予算				
			R7	予算	668	668		R7	予算				
		債務負担行為											
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	指定管理者による施設の管理運営を継続。令和7年度からの第3期の指定管理者を選定。
	R7	第3期の運営開始。
	R8以降	指定管理者による施設の管理運営を継続。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	歳出については、施設の適切な維持管理のために必要となる指定管理料等の予算要求を行う。 歳入については、基金等を活用し、一般財源の縮減を図る。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	国内都市交流事業				事業番号	008-031
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	③ 姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16
			有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などとの連携促進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画		—				
3	事業開始年度		昭和 61 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		—				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	東吉野村、種子島（西之表市、中種子町、南種子町）、田辺市と相互交流。				対象数	単位
						5	市町村
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	行政各分野における、本市と国内友好都市等との交流を深めることにより、お互いのまちの発展に資することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・東吉野村小学生社会見学の受け入れ ・種子島鉄砲まつりへの参加 ・堺まつりへの招待 ・東大寺サミット（東大寺の建立に関わった市町村で構成されるサミット）への参画（2年に1度開催。令和7年度は開催なし。）					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	国内友好都市の交流を深める						
	当該目標を設定した理由	国内友好都市の交流を深め、互いのまちを発展させるため。					
	目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	国内都市交流回数	回	目標値	5	5	5	
			実績値	5	5		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	各友好都市との人的交流を継続・深化させることで、交流を深めることができるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各国内友好都市の祭り及び東吉野村の社会見学、堺まつりへの招待都市数を計上した。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	国内都市交流事業	事業番号	008-031
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度							
		決算		決算		決算		予算		予算要求							
13	財 源 内 訳	事業費 (a)		3		155		175		455		306					
		国支出金															
		府支出金															
		市債															
		その他 ()															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
		一般財源		3		155		175		455		306					
事業費の内訳														(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		普通旅費		R6	予算	272	272			R6	予算						
				R7	予算	272	272			R7	予算						
		通信運搬費		R6	予算	4	4			R6	予算						
				R7	予算	5	5			R7	予算						
		有料道路通行料		R6	予算	19	19			R6	予算						
				R7	予算	19	19			R7	予算						
		堺まつり観光案内施設入場料		R6	予算	10	10			R6	予算						
				R7	予算	10	10			R7	予算						
		東大寺サミット開催負担金 (2年に1度開催)		R6	予算	150	150			R6	予算						
				R7	予算	0	0			R7	予算						
		債務負担行為														(単位：千円)	
		15	期間		R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施できる事業に限られたが、令和4年度より堺まつりが通常開催となり、令和5年度からは令和元年度以前の頻度での交流を行っている。
	R7	令和6年度と同規模での都市交流を実施する。
	R8以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	前年に引き続き各都市への旅費や堺まつりにおける観光案内施設入場料を計上した。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市文化振興財団事業補助				事業番号	008-035
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数		
			有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画			
3	事業開始年度			平成 6 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			公益財団法人 堺市文化振興財団			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民、市内外の文化芸術等に興味のある方		対象数	単位
—						人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			市民が身近に文化芸術に触れることのできる環境が創出され、生活に潤いや心の豊かさを感じ、こどもの感性が磨かれ、個性豊かな文化的魅力に満ち、内外の人々で賑わうまちにする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			(公財) 堺市文化振興財団が実施する以下の事業に対する補助 ・将来の文化の担い手や鑑賞者を育成するためのこどもたちへの文化芸術の普及事業 ・障害や経済状況等の何らかの事情により文化芸術に触れる機会が少ない人を対象とした文化芸術の鑑賞事業 ・次代を担う新進芸術家の育成、支援事業 ・堺独自の歴史・文化資源を活用することで、内外の人々が堺に魅力と愛着が感じられる事業 ・質の高い鑑賞型ホール事業			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			公益財団法人 堺市文化振興財団			
10	公民連携・協働事業			—			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	定性的な成果目標							
	文化芸術のすそ野の拡大と、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決							
	当該目標を設定した理由		第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術を通じた社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。					
	目標に対する実績							
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	社会包摂型事業の実施本数		本	目標値	22	25	25	
				実績値	30	27		
				達成率	136%	108%		
	当該指標を選定した理由		第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術を通じた社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		堺市文化振興財団が主催する社会包摂型事業の事業数					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺市文化振興財団事業補助	事業番号	008-035
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		112,789		112,379		109,723		98,368		92,488	
		国支出金		8,308		1,809							
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		104,481		110,570		109,723		98,368		92,488			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		文化芸術振興事業		R6	予算	98,368	98,368			R6	予算		
				R7	予算	92,488	92,488			R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
R7	予算					R7	予算						
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間			R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	平成6年4月 財団設立 文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施
	R7	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充
	R8以降	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「第2期堺文化芸術推進計画」の重点的方向性及び重点的施策に基づき、文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施等を引き続き実施し、これまでの実績やノウハウを生かし、質の向上、拡充を図っていく。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進				事業番号	008-036
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画			
3	事業開始年度			平成 9 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市内外の与謝野晶子・文学愛好者等		対象数	単位
						-	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			与謝野晶子は本市が生んだ日本の近代文学を切り開いた歌人の一人であり、幅広い分野において多くの業績を残している。こうした晶子の業績・メッセージ・生き方について、広く市内外に発信し、その顕彰を行うことにより、堺の文化的特色の創出や市民の郷土愛の醸成を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			与謝野晶子を学び研究し、継続的に顕彰する文学研究家、歌人、愛好家等幅広い人材で組織された総合的な組織である与謝野晶子倶楽部が行う事業に対し助成を行う。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
8	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—			
	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			与謝野晶子倶楽部（補助金）			
10	公民連携・協働事業			与謝野晶子の顕彰施設である、さかい利晶の杜と連携し事業を実施。			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	与謝野晶子の顕彰を通じた都市魅力の向上	-	目標値	-	-	-	-
			実績値	-	-	-	-
			達成率	-	-	-	-
	当該指標を選定した理由		顕彰事業を通じ、堺ゆかりの先人の功績等を広く発信することが、都市魅力の向上に繋がると考えるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		市政モニター調査で、与謝野晶子を含めた堺ゆかりの先人たちを世界に誇れる堺の歴史文化資源と考えていると答えた方の割合					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	与謝野晶子倶楽部事業への参加者 (短歌大会、各種講座)	人	目標値	8,000	8,000	8,000	
			実績値	7,795	8,000		
			達成率	97%	100%		
	当該指標を選定した理由		より多くの方に事業参加いただくことが、与謝野晶子の功績や生き方を知り、短歌への理解を深めていただくことに繋がると考えるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		短歌大会投稿者、各種講座参加者					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	事業番号	008-036
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		1,459		1,413		1,450		1,314		1,306	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		1,459		1,413		1,450		1,314		1,306			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		倶楽部補助金		R6	予算	1,236	1,236			R6	予算		
				R7	予算	1,236	1,236			R7	予算		
		消耗品費		R6	予算	40	40			R6	予算		
				R7	予算	32	32			R7	予算		
		旅費		R6	予算	33	33			R6	予算		
				R7	予算	33	33			R7	予算		
		費用弁償		R6	予算	5	5			R6	予算		
				R7	予算	5	5			R7	予算		
		R6	予算					R6	予算				
		R7	予算					R7	予算				
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間			R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	令和2年度から高校生を対象としたさかい与謝野晶子青春の短歌大会を開始した。令和6年度は開始以来最多となる約1万5千首の募集があり、高校生向けの短歌大会としては全国有数の規模となっている。また、令和6年度から公式SNSによる情報発信も開始し、若い世代に向けた与謝野晶子の魅力発信を行っている。
	R7	経年事業の実施手法の見直しなど、補助金の支出用途についてより効果的となるよう適正な指導を行う。
	R8以降	各事業について、費用対効果を見極め、効果的効率的な運営を行う。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	全国の高校生を対象とした青春の短歌大会や晶子入門講座を通して、晶子短歌の魅力や生き方などを広く発信する。また、与謝野晶子顕彰施設であるさかい利晶の杜と連携し、会員を含む多くの市民にとって与謝野晶子顕彰につながる事業を実施する。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	文化施設管理運営				事業番号	008-043
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	①文化芸術の拠点としての新たな需要の創出		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数		
			有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画			
3	事業開始年度			昭和 40 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			劇場、音楽堂等の活性化に関する法律、自由都市堺文化芸術まちづくり条例、堺市民芸術文化ホール条例、堺市文化会館条例、堺市立文化館条例			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			指定管理者			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			文化施設利用者		対象数	単位
						約105万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			優れた舞台芸術を始め、多彩な芸術文化の鑑賞、創造、交流及び普及活動を促進することにより、市民文化の更なる向上を図り、魅力及び活力のある地域社会の形成並びに都市魅力の創造及び発信に資することを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			○指定管理業務 ・施設の運営に関する業務（施設の貸出等） ・施設の維持管理に関する業務（保守点検等） ・文化芸術振興事業に関する業務（公演実施等） ・その他緊急時の対応等（災害時の対応等）			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			○施設の改修工事 ・安全に利用できるよう、経年劣化に伴う改修工事等を実施			
8	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			指定管理者、委託業者 他			
10	公民連携・協働事業			—			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	文化施設の利用者数	人	目標値	1,120,500	1,319,000	1,500,000	1,500,000
			実績値	1,049,609	1,331,042		
			達成率	94%	101%		
当該指標を選定した理由	文化施設（フェニーチェ堺、 榎・西・東・美原・中文化会館、文化館）の利用促進を図ることで、市民文化の向上や都市魅力の創造・発信等に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	指定管理業務における仕様書に記載の設定人数						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	文化施設の稼働率	%	目標値	71	73	74	
			実績値	69	74		
			達成率	97%	101%		
当該指標を選定した理由	稼働率の向上により、利用者数の増加に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	指定管理業務における仕様書に記載の設定稼働率						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	文化施設管理運営	事業番号	008-043
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		1,347,547	1,437,088	1,272,010	1,254,554	1,261,946					
		国支出金	94,564	37,335	0	296							
		府支出金	0	0	0	0							
		市債	58,300	248,900	118,900	93,800	168,300						
		その他 (基金等)	168,914	110,837	128,427	408	300						
		受益者負担金(使用料、手数料等)	7,114	8,760	9,258	10,081	10,549						
一般財源	1,018,655	1,031,256	1,015,425	1,149,969	1,082,797								
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		堺市民芸術文化ホール管理運営業務	R6	予算	450,000	450,000	文化館管理運営業務	R6	予算	69,951	69,951		
			R7	予算	448,009	448,009		R7	予算	69,951	69,951		
		桐文化会館管理運営業務	R6	予算	98,980	98,872	文化施設改修等工事	R6	予算	115,000	29,500		
			R7	予算	102,433	102,433		R7	予算	219,000	55,600		
		西文化会館管理運営業務	R6	予算	73,998	73,998	文化施設改修等工事設計業務	R6	予算	8,900	600		
			R7	予算	86,203	86,203		R7	予算	6,428	1,528		
		東文化会館管理運営業務	R6	予算	112,700	112,700	文化施設等負担金	R6	予算	221,398	211,317		
			R7	予算	121,269	121,269		R7	予算	106,689	96,140		
		美原文化会館管理運営業務	R6	予算	90,858	90,858	その他	R6	予算	12,769	12,173		
			R7	予算	95,651	95,651		R7	予算	6,313	6,013		
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R 7 ~ R 9				要求額		868,000				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営。 指定管理者選定（桐・西・東・美原文化会館）
	R7	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営。 施設営繕工事の実施（西文化会館空気調和設備更新工事、西文化会館舞台機構改修ほか工事）
	R8以降	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営。 施設営繕工事の実施（東文化会館特定天井改修工事、東文化会館文化棟空気調和設備更新工事）

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	歳出については、施設の適切な維持管理のために必要となる指定管理料や工事施工費、備品購入費等の予算要求を行う。 歳入については、地方債等を活用し、一般財源の縮減を図る。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		008-045	
担当部署名		文化観光	局	文化国際	部	文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数		
			有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画			
3	事業開始年度			令和 3 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			堺アーツカウンシル			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民、市内外の文化芸術等に興味のある方		対象数	単位
						4,000	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			文化芸術に関する専門知識を有する人材が領域横断的に支援を行うことで、歴史ある堺の文化を継承し、市民の文化活動の振興を図り、地域文化の創造に努める。また、文化芸術の力を活用して、子育て、教育、福祉等の幅広い分野における社会的課題の解決を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			○堺アーツカウンシルの運営 文化活動を行う個人や団体など多様な主体に対して堺アーツカウンシルが支援を実施する。 ○公募型補助金の運営 文化芸術の力を活用して、社会的課題の解決に資するような事業等に対して補助金を交付する。 ○堺市文化芸術審議会の運営 「自由都市堺文化芸術まちづくり条例」第21条に基づき「堺市文化芸術推進計画」の目標の達成度、効果等について検証及び評価を行う。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			文化芸術活動を行う個人・団体			
10	公民連携・協働事業			—			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	文化芸術のすそ野の拡大と、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決	－	目標値	－	－	－	－
			実績値	－	－		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術を通じた社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。					
目標値の設定根拠・算出方法	－						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数	件	目標値	85	90	90	
			実績値	47	67		
			達成率	55%	74%		
	当該指標を選定した理由	堺市内での文化芸術の振興や社会的課題の解決に資する事業の広がりを評価するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	アートカウンシル運営	事業番号	008-045
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度					
				決算		決算		決算		予算		予算要求					
		事業費 (a)			21,097		21,534		21,652		26,775		26,356				
		国支出金			2,508		2,522		2,956								
		府支出金															
		市債															
		その他 (寄附)			490		527		250		600						
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源			18,099		18,485		18,446		26,175		26,356						
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		堺アーツカウンシル運営費		R6	予算	7,418	7,418			R6	予算						
				R7	予算	6,816	6,816			R7	予算						
		堺市文化芸術活動応援補助金		R6	予算	18,000	17,400			R6	予算						
				R7	予算	18,000	18,000			R7	予算						
		堺市文化芸術審議会		R6	予算	1,357	1,357			R6	予算						
				R7	予算	1,540	1,540			R7	予算						
				R6	予算					R6	予算						
				R7	予算					R7	予算						
		R6	予算					R6	予算								
		R7	予算					R7	予算								
債務負担行為												(単位：千円)					
15	期間			R7 ~ R8				要求額				18,000					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開									
16	R6まで	(R2年度) R3.1 堺アートカウンシル設立 R3.2 堺市文化芸術審議会の答申を受け、第2期堺文化芸術推進計画を策定 R3.3 堺市文化芸術活動応援補助金制度の創設 (R3～6年度) ・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会、交流会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価							
	R7	・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会、交流会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価							
	R8以降	・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会、交流会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価							

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市文化芸術活動応援補助金及び堺アートカウンシルの取組については、制度構築から約4年が経過し市民への制度周知が進んだこと等により、更なる文化芸術活動のすそ野拡大と文化芸術を通じた社会的課題の解決に寄与すると考えられるため、前年度と同規模の予算とする。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		008-890	
担当部署名				文化観光	局	文化国際	部

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
			有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画				
3	事業開始年度			令和 1 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化芸術基本法、堺茶の湯まちづくり条例				
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			一般市民		対象数	単位	
						約81万	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			茶の湯の文化を振興し、市民の豊かな心の醸成と都市魅力の向上を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			市民が身近な場所で茶の湯に触れられる機会を提供するため、市内各所で堺おもてなし茶会等を開催する。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			【協力】 ・堺市内茶道団体（裏千家淡交会堺支部、武者小路千家大阪官休会堺支部、表千家同門会大阪支部）				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託事業の受注者				
10	公民連携・協働事業			—				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
	堺の持つ歴史文化資源である茶の湯の文化を通じたシビックプライドの醸成	-	目標値	-	-	-	-	
			実績値	-	-			
			達成率	-	-			
	当該指標を選定した理由		千利休が生まれた堺が誇る茶の湯文化の振興が、都市魅力の発信や向上に繋がると考えるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		令和元年度市政モニター調査で、「茶の湯を含む歴史文化資源に誇りを持っている」と答えた方が7割					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度		
	茶会の参加人数	人	目標値	135	180	-		
			実績値	140	165			
			達成率	104%	92%			
	当該指標を選定した理由		より多くの方に事業参加いただくことが、茶の湯文化の振興に繋がると考えるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		茶会の参加者。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	堺茶の湯まちづくり事業	事業番号	008-890
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		0	390	220	557	1,539					
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		0	390	220	557	1,539							
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R6	予算	80	80		印刷製本費（枠）	R6	予算	0	0	
		R7	予算	160	160	R7	予算		55	55			
		消耗品費	R6	予算	90	90	物品等修繕料（枠）	R6	予算	0	0		
			R7	予算	87	87		R7	予算	55	55		
		食糧品費	R6	予算	237	237	その他報償費（枠）	R6	予算	0	0		
			R7	予算	220	220		R7	予算	500	500		
		会場費等借上料	R6	予算	50	50	万博関連事業運営委託料	R6	予算	0	0		
			R7	予算	30	30		R7	予算	300	300		
		広報作成等委託料	R6	予算	100	100		R6	予算				
			R7	予算	132	132		R7	予算				
		債務負担行為											
15	期間		R ～ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	単に抹茶を楽しんでいただくだけでなく、堺環濠都市遺跡から発掘された茶器を展示し、堺には茶の湯の文化が連綿と受け継がれてきたことや、「和敬清寂」といった茶の湯の精神についても説明している。また、関西大学やさかい利晶の杜との連携をすることで広域的な取組を行った。
	R7	これまで以上に若年層をターゲットに、茶の湯に親しむ機会を増やす。また、さかい利晶の杜との連携し、大阪・関西万博の開催を契機に、事業効果を高めるような取組を実施する。
	R8以降	各事業について、費用対効果を見極め、効果的効率的な運営を行う。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	今後も気軽に市民に茶の湯について親しんでもらえる機会を創出し、堺の持つ歴史資源である茶の湯文化について市民の意識を醸成していく。また、これまで以上に、さかい利晶の杜と連携し、大阪・関西万博を見据えた取組を実施予定である。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	新規・拡充
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外事事業				事業番号	008-020
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	国際	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	③ 姉妹・友好都市やアセアン諸国などとの国際交流の強化		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
	無		現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17
			有	取組	外国公館・国際機関などとの連携強化、ネットワーク構築		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画		堺市国際化方針				
3	事業開始年度		平成 3 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	海外姉妹・友好都市や歴史的・文化的につながりのある大使館・在関西総領事館・国際機関等、国際交流に興味のある市民・市内企業（約6,000社）・大学（7校）等、本市国際化を推進する事業に関わる市職員				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人賓客等の接遇や海外に向けた本市のPR、諸外国との経済・観光等さまざまな分野での交流、外国公館や国際機関等との連携強化やネットワークを活用した国際交流の促進等、本市の国際化を推進する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・外国人賓客への接遇及び本市への理解促進 ・海外都市等との交流、都市間連携及び本市PR ・在京大使館・在関西総領事館等に対する本市の魅力発信や連携事業の実施、ネットワーク構築・強化等 ・一般財団法人自治体国際化協会堺支部の運営 ・JICA等と連携した国際協力の推進					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般財団法人自治体国際化協会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	外国公館ほか諸外国等に対する本市のPR件数	件	目標値	8	22	21	21
			実績値	20	22		
			達成率	250%	100%		
	当該指標を選定した理由	当該事業の実施数が増加することで、国内外への本市PR及び都市魅力向上等につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等に対して実施した市内視察やPRイベント等を計上。過年度の実績等から目標を設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	外国公館等への訪問件数	件	目標値	—	11	11	
			実績値	7	11		
			達成率	—	100%		
	当該指標を選定した理由	当該事業の実施数が増加することで、国内外への本市PR及び都市魅力向上等につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等への訪問等により、本市PRをした回数を計上。過年度の実績等から目標を設定。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	外事事業	事業番号	008-020
-------	------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		12,573		21,626		17,505		11,997		21,262	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他（ 基金利子収入、国際文化観光基金、宝くじ収益金 ）		12,445		21,444		17,354		11,312		16,797	
		受益者負担金(使用料、手数料等)								0			
一般財源		128		182		151		685		4,465			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		(一財)自治体国際化協会分担金	R6	予算	11,000	0	筆耕翻訳料（枠）【拡充】	R6	予算	40	40		
			R7	予算	11,000	0		R7	予算	390	40		
		万博国際交流プログラム事業負担金【新規】	R6	予算	0	0	その他報償費（枠）【拡充】	R6	予算	112	112		
			R7	予算	6,000	4,020		R7	予算	357	42		
		食糧費（枠）【拡充】	R6	予算	24	24	その他使用料及び賃借料（枠） 【拡充】	R6	予算	100	10		
			R7	予算	1,074	24		R7	予算	310	10		
		会場等借上料（枠）【拡充】	R6	予算	195	0	消耗品費（枠）	R6	予算	20	20		
			R7	予算	1,035	0		R7	予算	124	19		
		自動車借上料（枠）【拡充】	R6	予算	106	106	その他（普通旅費等）	R6	予算	400	373		
			R7	予算	696	66		R7	予算	276	244		
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ～ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	随時 外国人賓客の接遇・外国公館等対応、在関西総領事館等との連携事業、JICA事業等への支援 外国公館等堺まつり招待事業（R2年度終了）、在堺チェコ共和国名誉領事館の開設（令和元年度）及びチェコフェスティバルin関西への協力、大阪・関西万博関連事業
	R7	随時 大阪・関西万博関連事業、外国人賓客の接遇・外国公館等対応、在関西総領事館等との連携事業、JICA事業等への支援を実施
	R8以降	事業の継続的实施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和7年度は既存事業の継続実施に加え、大阪・関西万博関連事業として、フェニーチェ堺での演劇公演や万博関連で来堺する外国人賓客への接遇等を実施する。 大阪・関西万博の開催を契機とした本市国際化推進のための経費を計上している。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外国青年（国際交流員）招致事業				事業番号	008-021
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	国際	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		有	有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などとの国際交流の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	無	現状値	—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16
		有	有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などとの連携促進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	無	現状値	—	目標値	—
3	関連計画				堺市国際化方針		
4	事業開始年度				平成 3 年度	点検対象年度	令和 7 年度
5	実施根拠（根拠法令、条例等）						

事業の概要

6	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁					
7	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	在住外国人を含む市民、本市職員、外国人賓客等				対象数	単位
						—	—
8	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	地域レベルでの国際交流の推進、翻訳・通訳を通じた地域の外国人市民の生活環境整備、海外姉妹・友好都市との交流の促進、及び庁内の人材育成を推進することを目的とする。					
9	事業内容（目的を達成するための手段）	○国際交流員（CIR）を活用した業務 ・国際交流関係事務（通訳・翻訳・監修、外国人賓客の接客等） ・外国人市民への情報発信における翻訳・監修 ・本市職員に対する語学指導への協力 ・地域民間国際交流団体の事業活動に対する助言 ・地域住民の異文化理解のための交流活動及び在住外国人生活支援 ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
10	事業内容	※総務省・外務省・文部科学省の三省連携により実施されるJETプログラムに基づき、一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）を通して、国際交流員（CIR）を招致（英語圏1名、中国圏1名）。					
11	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般財団法人自治体国際化協会					
12	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	国際交流員出務事業数	件	目標値	25	44	45	45
			実績値	44	44		
			達成率	176%	100%		
当該指標を選定した理由		国際交流員が庁内外問わず様々なイベント等に従事することで、地域レベルでの国際交流の推進や庁内人材育成などの事業目的に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		国際交流員がイベント等に出務した件数を計上。過去の実績から目標値を設定。					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	庁内外派遣依頼（出前講座含む）	件	目標値	－	14	19	
			実績値	11	18		
			達成率	－	129%		
当該指標を選定した理由		庁内外からの依頼に基づき、幅広い分野での活動機会に国際交流員を派遣することで、地域住民等の異文化理解を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法		庁内外のイベント等派遣依頼件数を計上。過去の実績から目標値を設定。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	外国青年（国際交流員）招致事業	事業番号	008-021
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		6,557		10,710		11,072		11,653		11,711			
		国支出金				83									
		府支出金													
		市債													
		その他 (職員公舎貸付料、国際文化観光基金)		756		1,259		1,324		1,332		1,732			
		受益者負担金(使用料、手数料等)								0					
一般財源		5,801		9,368		9,748		10,321		9,979					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
		国際交流員報酬		R6	予算	7,120	7,120	費用弁償 (その他)	R6	予算	375	375			
				R7	予算	7,700	7,700		R7	予算	183	183			
		建物借上料 【公舎借上】		R6	予算	1,295	59	自治体国際化協会負担金	R6	予算	184	184			
				R7	予算	1,356	0		R7	予算	184	184			
		共益費 【公舎借上】		R6	予算	96	0	傷害保険料負担金	R6	予算	51	51			
				R7	予算	96	0		R7	予算	51	51			
		その他使用料及び賃借料 【公舎借上】		R6	予算	108	108	印刷製本費	R6	予算	214	214			
				R7	予算	108	108		R7	予算	214	0			
		外国青年 (国際交流員) 招致 事業正会員負担金		R6	予算	1,200	1,200	その他 (通信運搬費、通勤費 等)	R6	予算	1,010	1,010			
R7	予算			1,200	1,200	R7	予算		619	553					
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間		R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	英語圏及び中国圏の国際交流員を2名招致
	R7	既存事業の継続実施
	R8以降	既存事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	JETプログラムを通じて招致した国際交流員を活用し、国際交流関係事務（通訳・翻訳・監修、外国人賓客の接遇等）や市民・学校向けの出前講座の継続実施をする。 また、SNSを用いて行政情報のタイムリーな発信や、ネイティブ視点での堺市の魅力発信を行う。 上記についての所要経費について要求するものである。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		新規・拡充	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		008-022	
担当部署名		文化観光	局	文化国際	部	国際	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
			有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などとの国際交流の強化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画		無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16
			有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などとの連携促進		
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画		堺市国際化方針				
3	事業開始年度		昭和 42 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		海外姉妹・友好都市提携の締結（アメリカ・パークレー市、中国・連雲港市、ニュージーランド・ウェリントン市、ベトナム・ダナン市）				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、姉妹友好都市交流協会				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		国際交流をしている堺市民、海外とのネットワーク構築や交流を希望する企業・団体等			対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		海外姉妹・友好都市と文化・教育・経済・環境等の幅広い分野での交流を促進し、友好親善にとどまらないWin-Winの関係を構築する。また、ICTを活用したオンライン交流等、人の往来にとどまらない多彩な交流の輪を拡げ、国際交流を担う市民の増加を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		■市民主体の交流事業について 各姉妹友好都市協会と連携し、市民の国際交流活動を支援し、オンライン交流等も取り入れた相互交流を展開 ・ウェリントン市との青少年交流（中高生を相互派遣し、教育交流を実施） ・姉妹・友好都市提携にかかる周年記念事業（5年又は10年周期で実施） ・姉妹・友好都市から訪問する代表団や経済団の受入れ ・姉妹・友好都市交流団体が実施する事業の支援				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		■都市間交流について ・教育、産業、環境等のSDGs達成に向けた幅広い分野での交流を推進し、双方がメリットを共有できる取組を実施 ・行政間のネットワークを活用し、企業・団体等の海外とのネットワーク構築、交流を支援				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	姉妹・友好都市交流事業開催数 (総数)	回	目標値	25	34	23	23
			実績値	27	34		
			達成率	108%	100%		
	当該指標を選定した理由	交流事業数が増加することにより、市民の国際理解の促進が図られ、事業目的に寄与すると考えられるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	周年記念事業を含んだ交流事業回数。過去の実績から目標値を設定。 【周年記念年度】 令和4年度：パークレー市（55周年） 令和5年度：連雲港市（40周年） 令和6年度：ウェリントン市（30周年）、ダナン市（5周年） 令和7年度：周年記念なし					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	姉妹・友好都市交流事業参加者数 (市主催事業)	人	目標値	—	480	570	
			実績値	860	2,235		
			達成率	—	466%		
	当該指標を選定した理由	・本活動指標（事業参加者数）の増減は事業実施回数等（ニーズへの対応等）に影響することから、成果指標（事業実施総数）にも影響するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績から目標値を設定。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	姉妹・友好都市交流事業	事業番号	008-022
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		1,379		1,424		2,282		11,295		9,012			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 (国際文化観光基金)						131		728		520			
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		1,379		1,424		2,151		10,567		8,492					
事業費の内訳													(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源		
		堺・パークレー協会 補助金		R6	予算	504	504	パークレー渡航 (特別職) 費用弁償	R6	予算	0	0			
				R7	予算	504	504		R7	予算	540	540			
		堺日中友好協会 補助金		R6	予算	504	504	パークレー渡航 (特別職) 自動車借上料	R6	予算	0	0			
				R7	予算	504	504		R7	予算	400	400			
		堺ウェリントン協会 補助金		R6	予算	504	504	ウェリントン市長来堺 自動車借上料	R6	予算	0	0			
				R7	予算	504	504		R7	予算	280	0			
		パークレー渡航 (特別職) 特別旅費		R6	予算	0	0	ダナン市友好都市交流事業 謝礼金	R6	予算	302	302			
				R7	予算	2,820	2,820		R7	予算	247	247			
堺ウェリントン青少年交流事業 (派遣) 特別旅費		R6	予算	0	0	その他 (普通旅費等)	R6	予算	9,481	8,753					
		R7	予算	1,950	1,950		R7	予算	1,263	1,023					
債務負担行為													(単位：千円)		
15	期間		R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	姉妹・友好都市の各協会と連携し、対面での事業実施や交流に加え、Zoomによるオンラインミーティング等ICTを活用した民間レベルの交流活動を支援。教育・産業・環境等、双方がメリットを享受できるよう姉妹・友好都市との交流を推進（堺市長とウェリントン市長やパークレー市長、ダナン市長とのWeb対談、パークレー市やウェリントン市の姉妹都市協会とのオンライン交流、連雲港市やダナン市との学生間のオンライン交流、「ジャパンフェスティバル・ウェリントン」、「日越文化交流フェスティバル」へのオンライン等による参加） 対面交流の再開：①パークレー市高校生の受入、親善使節団の派遣、ガールスカウト派遣・受入、ヤングピープルズ・シンフォニー・オーケストラによるフェニーチェ堺での公演・堺のごもとの交流、②ウェリントン市代表団の受入、堺市代表団のウェリントン市訪問（姉妹都市提携30周年記念事業）、ウェリントン市青少年の受入、③連雲港市人民政府友好代表団の受入（友好都市提携40周年事業。堺まつりへの参加、堺日中友好協会会員との交流等）、④堺市代表団のダナン市訪問（友好都市提携5周年記念事業）
	R7	【市主催】 ウェリントン市長の来堺（予定）、堺ウェリントン青少年交流事業（派遣）（予定）、パークレー市への堺市代表団の派遣（予定） 【姉妹友好都市協会主催】 パークレー市への堺市高校生派遣（予定） 【共通】 姉妹・友好都市との交流（継続実施）
	R8以降	【市主催】 堺ウェリントン青少年交流事業（受入）（予定） 【姉妹友好都市協会主催】 パークレー市高校生の受入（予定） 【共通】 姉妹・友好都市との交流（継続実施）

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和6年度から再開した「堺ウェリントン青少年交流事業」（令和7年度は堺市中学生の派遣）、ウェリントン市長の来堺への受入れ及び堺市代表団のパークレー市への派遣に係る経費を計上している。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	多文化交流推進事業			事業番号	008-025
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	国際
					課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化			
			有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などとの国際交流の強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—	目標値	—	
			無	現状値	—		—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう		ターゲット	10.2		
			有	取組	外国人との共生、多文化理解の促進					
寄与するKPI		有・無	指標名	—		—	—	—		
		有	現状値	—		—	目標値	—		
2	関連計画			堺市国際化方針						
3	事業開始年度			令和 7 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			日本語教育の推進に関する法律、地域における多文化共生推進プラン（総務省）、堺市立多文化交流プラザ・さかい条例						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁、民間国際交流団体						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			外国人市民および国際交流・多文化共生を推進する市民および団体・機関等				対象数	単位	
								-	-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			異なる文化的・歴史的背景を持つ人々が、様々な違いを認め合いながら、地域社会を支える担い手として活躍し、安全で安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現をめざす。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			多文化共生社会の実現に向けて、多文化交流プラザ・さかいを拠点とした日本語学習支援や生活支援等、以下事業を実施 ■外国人生活支援の推進（主なもの） ・国際ボランティア活動・交流の推進（通訳、日本語指導、ホストファミリー） ・外国人相談業務（生活相談窓口：11言語対応、電話相談：8言語対応）、行政書士相談（毎月第3水曜日）、外国人のためのオンライン相談（奇数月） ・入門レベルの日本語教室開催及び民間団体運営の地域日本語教室への支援 ・多文化共生の実現に向けた研修会等の実施（「やさしい日本語」の普及、外国にルーツを持つこどもの支援セミナー） ・災害時外国人支援(近畿地域国際化協会との連携による防災研修の開催、ガイドブック発行等) ・堺市留学生交流事業実行委員会加盟大学の留学生への交流支援 ・ウクライナ避難民支援 ■多文化交流プラザ・さかい管理運営						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			補助金：市内の地域日本語教室、負担金：堺市留学生交流事業実行委員会						
10	公民連携・協働事業			地域日本語教室などボランティア等と協働で事業を実施						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	外国人生活相談件数 (ボランティア通訳派遣依頼数含む)	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	600	700	700	700
			実績値	716	768		
			達成率	119%	110%		
	当該指標を選定した理由	外国人市民の相談に対応することが、日常生活支援の充実を図る指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法	過去相談件数の実績値						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	日本語教室（補助金対象）の学習者及びボランティア数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	400	400	400	
			実績値	415	415		
			達成率	104%	104%		
	当該指標を選定した理由	学習者に加え、日本語教室の運営は日本語ボランティアが支えており、「生活者としての外国人」の日本語を学ぶ環境を図る指標であるため					
目標値の設定根拠・算出方法	日本語教室に対して実施している実態調査の報告人数に基づき作成						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	多文化交流推進事業	事業番号	008-025
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		21,730		16,354		13,271		16,142		15,931			
		国支出金		2,476		1,371		1,405		1,632		1,632			
		府支出金													
		市債													
		その他 (自治体国際化協会助成金、ウクライナ避難民人道支援寄附金、国際文化観光基)				3,545		9,280		11,070		1,704			
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		19,254		11,438		2,586		3,440		12,595					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事業費内訳	主な項目		年度		事業費		うち一般財源	主な項目		年度		事業費		うち一般財源
		堺市立多文化交流プラザ・さかい建物借上料		R6	予算	5,472	0	ウクライナ避難民支援	R6	予算	0	0			
				R7	予算	5,472	5,287		R7	予算	250	0			
		堺市立多文化交流プラザ・さかい会議室等管理業務委託料		R6	予算	2,440	0	堺市立多文化交流プラザ・さかい通信運搬費	R6	予算	460	460			
				R7	予算	2,440	2,440		R7	予算	460	460			
		民間非営利団体による日本語教室開催事業補助金		R6	予算	1,400	1,400	災害時外国人支援事業筆耕翻訳料	R6	予算	44	44			
				R7	予算	1,650	1,650		R7	予算	44	44			
		堺市立多文化交流プラザ・さかいその他負担金共益費		R6	予算	1,200	0	ウクライナ避難民支援その他報償費	R6	予算	1,000	0			
				R7	予算	1,200	1,200		R7	予算	816	0			
		外国人相談事業筆耕翻訳料		R6	予算	683	0	その他 (消耗品費等)	R6	予算	3,443	1,536			
R7	予算			683	0	R7	予算		2,916	1,514					
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間		R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	- 外国人市民のための相談業務（多言語） - 外国人市民向けの日本語教室の開催 ・地域日本語教室との連携・支援 ・「やさしい日本語」の普及促進 - 日本語ボランティア向け研修会の実施（外国にルーツを持つこどもに対する理解促進等を含む） 「災害時多言語支援センター」設置訓練 - 多文化交流プラザ・さかいの管理運営 - ウクライナ避難民への支援業務
	R7	事業の継続
	R8以降	事業の継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	外国人受入環境整備交付金を活用し、外国人市民のための相談業務（多言語）や日本語教室の開催・開催支援等を継続実施する。また引き続きウクライナ避難民人道支援寄附金を活用し、ウクライナ避難民人道支援を行う。さらにやさしい日本語の普及促進等を図り、外国人市民が安心・安全に暮らせる環境づくりを進める。 上記についての所要経費について要求するものである。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	アジア諸国との交流事業				事業番号	008-026
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	国際	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化		
			有	取組の方向性	③ 姉妹・友好都市やアセアン諸国などとの国際交流の強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	無		現状値	—		目標値	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.14 ,17.16		
			有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などとの連携促進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市国際化方針						
3	事業開始年度			平成 20 年度			点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市及び堺・アセアン交流促進委員会					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	【堺側】アセアン各国と交流がある、または交流を望む企業・団体・学校等を含む堺市民 【アセアン側】日本語、日本文化を学んでいるなど日本に強い関心を持つ市民。特に将来のナショナルリーダーとなりうる学生				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	①多文化共生のまちづくりの推進、②アセアン各国との交流を通して、国際感覚豊かな人材育成を図る、③アセアン各国との経済・文化・観光・教育・環境等各分野での相互交流を促進する、④堺市のPR・プロモーション及び海外人材とのネットワークを形成することにより、アフターコロナにおける、世界の人々が行き交い、来堺者が増加し、にぎわいあふれる国際都市をめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	●堺市所管事業 ①外国公館（在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館）連携事業 ●堺・アセアン交流促進委員会事業 ①アセアン各国とのオンライン交流（小～大学各世代の年間を通じた交流）、②関西圏在住の留学生や社会人を講師として市内校に派遣する出前講座を実施、③アセアン諸国の風景、歴史的建造物や文化的催しなどを撮影した写真を公募（コンテスト）し、表彰作品を展示、④他団体主催の催しへ参画し、アセアンの音楽・舞踊等の伝統文化を紹介、⑤語学・料理・工芸等の各国文化講座の開催、⑥アセアン各国の映画上映会の開催、⑦日本アセアンセンター等と連携したアセアン諸国の産業や経済面の現状に関するセミナーの開催、⑧アセアン諸国での起業経験を有する講師によるセミナーの開催 等 ●共通事業 ①HP及びfacebook等のSNSを通じた情報発信・PR					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺・アセアン交流促進委員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	アセアン諸国との交流事業開催数	回	目標値	—	50	52	52
			実績値	51	50		
			達成率	—	100%		
	当該指標を選定した理由	アセアン諸国等との幅広い分野での国際交流推進の指標となるため					
12	目標値の設定根拠・算出方法	堺・アセアン交流促進委員会事業と外国公館（アセアン諸国）等連携事業の開催数の合計					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	堺・アセアン交流促進委員会事業及び外国公館（アセアン諸国）等連携事業参加者数	人	目標値	—	5,000	5,230	
			実績値	6,473	5,000		
			達成率	—	100%		
	当該指標を選定した理由	堺・アセアン交流促進委員会事業と外国公館（アセアン諸国）等連携事業実施に係る数値であり、成果指標への寄与度が高いため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	事業に参加する市民等と相手方のアセアン諸国の参加者数の合計					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	アジア諸国との交流事業	事業番号	008-026
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		13,487		3,325		3,859		4,113		4,107	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 (国際文化観光基金 (国際課))										529	
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		13,487		3,325		3,859		4,113		3,578			
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		堺・アセアン交流促進委員会負担金		R6	予算	3,500	3,500	通信運搬費		R6	予算	36	36
				R7	予算	3,500	3,500			R7	予算	36	0
		謝礼金		R6	予算	22	22	筆耕翻訳料		R6	予算	55	55
				R7	予算	22	0			R7	予算	55	0
		費用弁償 (その他)		R6	予算	49	49	会場等借上料		R6	予算	185	185
				R7	予算	49	30			R7	予算	185	0
		普通旅費		R6	予算	53	53	研修会等参加負担金		R6	予算	29	29
				R7	予算	53	19			R7	予算	29	29
		消耗品費		R6	予算	32	32	その他		R6	予算	152	152
R7	予算			26	0	R7	予算			152	0		
債務負担行為											(単位：千円)		
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	堺・アセアン交流促進委員会事業 (旧：堺・アセアンウィーク) の実施 (平成21年度～) ダナン市友好都市交流事業の実施 (平成30年度～令和5年度) ※ダナン市友好都市交流事業については姉妹・友好都市交流事業に再編 (令和6年度～)
	R7	堺・アセアン交流促進委員会事業の実施、アセアン諸国の外国公館との連携
	R8以降	既存事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・堺・アセアン交流促進委員会負担金については、昨年度と同等額を要求することとし、堺・アセアン交流促進委員会の事務局として、実施内容及び手法の見直し等を検討し、事業の効果を高める。 ・アジア諸国の外国公館等との関係深化及び連携強化を促進し、アセアン諸国との幅広い分野での国際交流を推進する。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	文化財保護事業				事業番号	008-049
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	文化財	課

Ⅰ．基本情報							
事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
寄与するKPI		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		昭和 40 年度		点検対象年度		令和 8 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		文化財保護法・大阪府文化財保護条例・堺市文化財保護条例				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁・出先機関（文化財課分室）・その他（文化財所有者・文化財保存団体）				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市内所在の指定（129件）・登録（65件）文化財および埋蔵文化財			対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		・本市の文化財を適切に保存保護するだけでなく、広く公開・活用することで類いまれな堺の歴史を内外に発信することができ、それが市民のシビックプライドの醸成につながる。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		・指定文化財の恒久的な保存・保護・育成及び活用のため、本市所有の文化財については直接、保存等を行い、本市所有以外の指定文化財については、所有者・団体に補助金を交付する。 ・埋蔵文化財緊急発掘調査により、個人住宅、兼用住宅の建設にかかる埋蔵文化財調査費用負担の軽減とあわせ、市内遺跡の情報を収集する。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		・出土遺物の恒久的な保存を処置したうえで公開・活用する。				
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		委託業者、文化財所有者・文化財保存団体				
10	公民連携・協働事業						

Ⅱ. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和8年度
	適切に保存保護・公開が可能となった文化財の件数	件	目標値	17	17	17	18
			実績値	17	17		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	文化財の恒久的な保存・保護・育成及び活用に必要な修理などが目標の達成に直結しているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実際の実施件数（実績）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	埋蔵文化財確認調査件数	件	目標値	10	12	12	
			実績値	12	12		
			達成率	120%	100%		
	当該指標を選定した理由	個人住宅建設などで必要な埋蔵文化財調査の実施件数が負担の軽減にも反映しているため。調査により得た成果は市内遺跡の内容把握、遺跡保護に関する基礎データとして活用するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		実際の調査件数（実績）					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	文化財保護事業	事業番号	008-049
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		9,164		13,092		7,579		24,485		34,495	
		国支出金		1,245		1,361		1,299		1,123		10,623	
		府支出金		70						0		199	
		市債								0			
		その他 (基金繰入金)								0		2,272	
		受益者負担金(使用料、手数料等)								0			
		一般財源		7,849		11,731		6,280		23,362		21,401	
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		会計年度任用職員報酬		R6	予算	115	115	さかい利品の杜企画展示		R6	予算	300	300
				R7	予算	126	63			R7	予算	300	0
		堺市文化財情報システム (GIS) 保守点検業務		R6	予算	550	550	文化財保存事業補助金		R6	予算	1,479	1,479
				R7	予算	550	550			R7	予算	1,387	1,387
		埋蔵文化財緊急発掘調査業務		R6	予算	1,000	470	指定文化財樹木保護増殖業務		R6	予算	618	618
				R7	予算	1,000	500			R7	予算	999	0
		出土遺物保存処理業務		R6	予算	1,000	470	堺市指定有形文化財本願寺堺 別院保存修理補助事業		R6	予算	18,000	18,000
				R7	予算	1,000	500			R7	予算	7,000	7,000
		文化財説明板設置更新等業務		R6	予算	200	200	その他 (需用費、役務費など)		R6	予算	1,223	1,160
				R7	予算	200	200			R7	予算	21,933	11,201
		債務負担行為										(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開										
16	R6まで	- 指定文化財の適切な保存・保護を図るため、文化財の所有者・団体が行う保存修理や防災設備設置、後継者育成等に補助金を交付する。 - 環濠エリアの周遊拠点としての整備・活用のために本願寺堺別院（築地堀／2ヶ年）の保存修理工事に対して補助を行う。 - 遺跡の状況を確認し保存を図るため、国庫補助事業として埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。 - 出土遺物の化学的な保存処理を行う。								
	R7	- 指定文化財の適切な保存・保護を図るため、文化財の所有者・団体が行う保存修理や防火設備設置、後継者育成等に補助金を交付する。 - 環濠エリアの周遊拠点としての整備・活用のために本願寺堺別院（築地堀／2ヶ年）の保存修理工事に対して補助を行う。 - 遺跡の状況を確認し保存を図るため、国庫補助事業として埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。 - 文化財情報システムを更新する。 - 出土遺物の化学的な保存処理を行う。								
	R8以降	- 指定文化財の適切な保存・保護を図るため、文化財の所有者・団体が行う保存修理や防災設備設置、後継者育成等に補助金を交付する。 - 環濠エリアの周遊拠点としての整備・活用のために本願寺堺別院の保存修理工事に対して補助を行う。（工事予定期間：令和14年度まで） - 遺跡の状況を確認し保存を図るため、国庫補助事業として埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。 - 出土遺物の化学的な保存処理を行う。								

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	- 文化財情報システムを更新し、遺跡地図電子データの精度向上、届出の電子申請対応をすすめる。 - 本願寺堺別院の修理工事に対して補助を行うことで、環濠エリアの魅力発信、周遊性の向上を図る。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	町家活用推進事業				事業番号	008-058
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	文化財	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出
			有	取組の方向性	①さかい利品の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数		
	有		現状値	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット
		有		取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信		
寄与 する KPI		有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画		堺市歴史的風致維持向上計画（第2期）				
3	事業開始年度		平成 14 年度		点検対象年度	令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		文化財保護法、堺市文化財保護条例、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律、堺市立町家歴史館条例				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民及び見学者(令和5年度実績 7,428名)			対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		古来から引き継いできた豊かな歴史・文化資源である町家歴史館（鉄炮鍛冶屋敷・山口家住宅・清学院）について、すべての市民が貴重なまちの資産として認識を共有し、文化財としての価値を守る。また、当該価値をより高めて次世代へ受け継ぐことができるまちづくりへ寄与することを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		○管理運営業務 ・令和5年8月より町家歴史館（鉄炮鍛冶屋敷・山口家住宅・清学院）へ指定管理者制度を導入し、3館の一体管理を開始。 ○展示・調査研究等業務 ・適切な資料保管環境を確保し、継続的な資料調査と、計画的な修復等を実施。 ・展示等を通じた歴史文化資源の価値・魅力の発信。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		-鉄炮鍛冶屋敷は、年2回の企画展 -常設展（鉄炮鍛冶屋敷・清学院）は年4回程度の展示替え				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		指定管理事業者・委託業者				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和8年度
	堺市立町家歴史館入館者数	人	目標値	6,000	50,000	51,500	53,045
			実績値	7,428	50,000		
			達成率	124%	100%		
	当該指標を選定した理由	環濠エリア内で来訪魅力を創出する施設であり、また本市所有の文化財公開施設のため、明確な数値の計測が可能。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和6年3月に開館した町家歴史館（鉄炮鍛冶屋敷・山口家住宅・清学院）について、指定管理者が設定した目標年間入館者数50,000人を基準とし、翌年度以降3%増とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	堺市立町家歴史館での展示回数	回	目標値	32	338	338	
			実績値	46	338		
			達成率	144%	100%		
	当該指標を選定した理由	文化財施設としての公開だけではなく、定期的な展示と企画展示等を組み合わせることで、来館者数の増加が見込まれるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	歴史講演会 2 回、体験事業 6 回、季節ごとの建具入替6回、展示・イベント12回、生け花312回					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	町家活用推進事業	事業番号	008-058
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		92,351		251,888		106,892		46,078		47,307	
		国支出金		38,530		120,942		33,505					
		府支出金				0		0					
		市債		34,600		92,000		14,500					
		その他（ 寄附金等 ）		3,543		16,760		22,677		4,223		5,514	
		受益者負担金(使用料、手数料等)		554		782		257		0			
		一般財源		15,124		21,404		35,953		41,855		41,793	
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
			R6	予算	1,868	1,868			鉄炮鍛冶屋敷青龍鉾人形保存 修理業務	R6	予算	3,000	
		R7	予算	2,021	2,021		R7	予算	2,827	0			
		費用弁償（通勤費）	R6	予算	431	431	鉄炮鍛冶屋敷企画展示パネル等 作成業務	R6	予算	300	0		
			R7	予算	431	431		R7	予算	600	0		
		謝礼金	R6	予算	456	456	鉄炮鍛冶屋敷資料保存総合的 病害虫管理業務委託	R6	予算	1,310	1,310		
			R7	予算	502	502		R7	予算	770	670		
		登録有形文化財清学院土地賃 借料	R6	予算	450	450	鉄炮鍛冶屋敷展示資料制作・修 復等委託業務	R6	予算	300	0		
			R7	予算	472	472		R7	予算	300	0		
		町家歴史館管理運営業務 （指定管理費）	R6	予算	37,085	37,085	その他（需用費、工事請負費な ど）	R6	予算	878	255		
R7	予算		37,085	37,085		R7	予算	2,299	612				
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ～ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	・町家歴史館の運営管理（指定管理） ・鉄炮鍛冶屋敷の資料の保管・展示・調査研究 青龍鉾人形の修復（2ヶ年計画）や、年2回程度の企画展等を実施
	R7	・町家歴史館の運営管理（指定管理） ・鉄炮鍛冶屋敷の資料の保管・展示・調査研究 青龍鉾人形の修復（2ヶ年計画）や、年2回程度の企画展等を展示
	R8以降	・町家歴史館の運営管理（指定管理） ・鉄炮鍛冶屋敷の資料の保管・展示・調査研究 企画展等を展示

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和5年8月から指定管理での運営が開始した町家歴史館（山口家住宅・清学院・鉄炮鍛冶屋敷）について、民間のノウハウやネットワークを活かして公開・活用をすすめる一方で、鉄炮鍛冶屋敷に関する資料の保管・展示・調査研究は市直営の事業としておこなう。 ・鉄炮鍛冶屋敷に関する資料保管については、IPM（資料の総合的な防虫管理）のほか、展示資料の計画的な修復等をおこなう。 ・展示については、万博の開催時期にあわせて、一般的に関心の高いテーマで年2回程度の企画展示等をおこない、万博来訪者の誘客につなげる。 （前期）井上家も出品した明治期の「内国勸業博覧会」に関する展示 （後期）保存修理工事の成果等を紹介する建築展 ・関西大学と連携し、継続して資料調査や啓発の取組等をすすめる。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	新規・拡充
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業				事業番号	008-094
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	世界遺産	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
			有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画			史跡百舌鳥古墳群保存活用計画 史跡百舌鳥古墳群整備基本計画（第2期） 堺市歴史的風致維持向上計画（第2期）			
3	事業開始年度			令和 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			文化財保護法			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民、来訪者	対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			本市が所有する古墳と史跡黒姫山古墳歴史の広場を適切に維持管理し、さらに整備・活用することによって、歴史文化都市としてのアイデンティティを確立し、本市の魅力向上を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			○ 百舌鳥古墳群等の維持管理 ・所管する古墳や史跡黒姫山古墳歴史の広場の除草・樹木剪定や修繕等、維持管理を行う。 ○ 百舌鳥古墳群の整備 ・史跡百舌鳥古墳群整備基本計画（第2期）に基づき、百舌鳥古墳群を整備する。			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託業務の受注業者			
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	所管する古墳の適切な維持管理	基	目標値	10	10	10	10
			実績値	10	10		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		適切な維持管理を行うことにより、古墳の保存や来訪者への価値伝達を促進させるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		所管する古墳の数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	整備する古墳の数	基	目標値	2	2	2	
			実績値	1	1		
			達成率	50%	50%		
	当該指標を選定した理由		古墳の整備は歴史文化都市としての本市の魅力向上に寄与するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		整備基本計画に位置付けられる古墳の数（R6まで：第1期整備、R7以降：第2期整備）				

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業	事業番号	008-094
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財源内訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		31,941	33,405	30,996	145,250	37,217					
		国支出金	5,023	3,249	467	50,600	3,500						
		府支出金	0	0	0	0	0						
		市債	3,200	0	220	54,400	3,800						
		その他（ 基金繰入金 ）	0	0	0	13,500	6,900						
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0						
		一般財源	23,718	30,156	30,309	26,750	23,017						
事業費の内訳						(単位：千円)							
14	事業費内訳	主な項目		年度	事業費	うち一般財源	主な項目		年度	事業費	うち一般財源		
		黒姫山古墳歴史の広場管理業務委託料		R6	予算	3,800	3,800	百舌鳥古墳群総合解説板設置工事		R6	予算	0	0
				R7	予算	2,721	2,721			R7	予算	3,000	0
		黒姫山古墳ガイダンス施設維持管理等経費		R6	予算	1,272	1,272	黒姫山古墳歴史の広場ガイダンス施設LED化工事		R6	予算	0	0
				R7	予算	1,279	1,279			R7	予算	1,277	177
		所管古墳環境整備業務委託料		R6	予算	12,800	9,800	会計年度任用職員報酬		R6	予算	5,530	5,530
				R7	予算	13,300	10,300			R7	予算	5,233	5,233
		寺山南山古墳現況測量業務委託料		R6	予算	0	0	期末勤勉手当（会計年度任用職員）		R6	予算	1,548	1,548
				R7	予算	1,000	0			R7	予算	1,079	1,079
		寺山南山古墳基本設計業務委託料		R6	予算	0	0	その他経費（消耗品費、手数料など）		R6	予算	120,300	4,800
				R7	予算	6,000	0			R7	予算	2,328	2,228
債務負担行為						(単位：千円)							
15	期間		R ～ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	・御廟表塚古墳環境整備工事 ・所管古墳の環境整備の実施（除草、伐採等） ・百舌鳥古墳群保存活用計画と史跡百舌鳥古墳群整備基本計画（第2期）の策定
	R7	・寺山南山古墳整備事業（現況測量・基本設計） ・黒姫山歴史の広場ガイダンス施設LED化工事 ・所管古墳の環境整備の実施（除草、伐採等）
	R8以降	・寺山南山古墳整備事業（実施設計・工事） ・所管古墳の環境整備の実施（除草、伐採等）

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・整備基本計画（第2期）に基づき、寺山南山古墳の整備事業を進めるため、現況測量と基本設計業務を行う。 ・百舌鳥古墳群の周遊起点となるJR百舌鳥駅前に、百舌鳥古墳群の解説と周遊案内のサインを設置する。 ・水銀灯生産終了に伴い、史跡黒姫山古墳歴史の広場ガイダンス施設の照明器具をLEDに更新する。 ・所管する古墳について、増加する自然災害による古墳の損傷や周辺の住宅等への被害などが発生しないよう、適切な環境整備を実施する。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業				事業番号	008-097
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	世界遺産	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
			有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度			令和 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民、来訪者		対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			市民や来訪者などに百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解していただき、古墳群の保護意識を醸成する。また、古墳群を堺の魅力として国内外に情報発信することで、都市ブランドの向上をめざす。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			○百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営 ・百舌鳥古墳群の価値や魅力を伝達するゲートウェイ施設として、適切な維持管理を実施。 ・入館者増に向けたシアターのPRや物販における古墳グッズの充実などの取組を実施。			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託業務の受注業者			
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	来訪者数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	100,000	100,000	150,000	150,000
			実績値	91,559	94,112		
			達成率	92%	94%		
当該指標を選定した理由		ビジターセンター来訪により古墳に対する理解が深まり、基本計画KPI達成等に寄与すると考えるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和6年度は、令和5年度実績値が目標値を達成できなかったことから同じ目標値を設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	周知にかかる取組件数	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	5	5	5	
			実績値	3	5		
			達成率	60%	100%		
当該指標を選定した理由		周知により来訪者が増加、古墳の情報発信の機会が増加すると考えられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		広報さかいへの掲載依頼、イベント開催に合わせたホームページ更新によるPR実施など。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	事業番号	008-097
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		15,668		12,348		12,347		17,743		27,434			
		国支出金		0		0		0		0		0			
		府支出金		0		0		0		0		0			
		市債		0		0		0		0		1,800			
		その他 (基金繰入金等)		2,137		1,065		1,291		1,167		5,912			
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		0		0			
一般財源		13,531		11,283		11,056		16,576		19,722					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
		光熱水費		R6	予算	2,792	1,625	1625	百舌鳥古墳群ビジターセンター植栽管理業務委託料		R6	予算	300	300	300
				R7	予算	2,508	2,258				R7	予算	300	300	
		施設等修繕料		R6	予算	292	292	292	百舌鳥古墳群ビジターセンター設備保守点検等委託料		R6	予算	726	726	726
				R7	予算	292	292				R7	予算	757	757	
		百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営業務委託料		R6	予算	11,084	11,084	11084	百舌鳥古墳群ビジターセンター部リニューアル経費		R6	予算	0	0	0
				R7	予算	12,439	11,277				R7	予算	4,500	0	
		百舌鳥古墳群ビジターセンター清掃業務委託料		R6	予算	1,572	1,572	1572	百舌鳥古墳群ビジターセンター電気設備更新工事		R6	予算	0	0	0
				R7	予算	3,154	3,154				R7	予算	2,500	700	
		百舌鳥古墳群ビジターセンター機械警備業務委託料		R6	予算	354	354	354	その他		R6	予算	623	623	623
R7	予算			354	354	R7	予算				630	630			
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間		R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	令和元年8月に（仮称）百舌鳥古墳群ガイダンス施設の計画を中止。その後、既存施設を活用してガイダンス機能を整備するため、改修工事及び展示製作設置等業務に着手した。百舌鳥古墳群ビジターセンターとして令和3年3月にオープンし、以降はビジターセンターの管理及び運営を実施。
	R7	ビジターセンターの管理及び運営を実施。
	R8以降	ビジターセンターの管理及び運営を実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群」のゲートウェイとして、古墳群が有する歴史的価値や魅力を来訪者へ伝えられるよう、百舌鳥古墳群ビジターセンターの管理及び運営に係る費用の予算を要求する。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	世界遺産保存活用事業				事業番号	008-068
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	世界遺産	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
	堺市SDGs未来都市計画		有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4
		寄与するKPI	有・無	指標名	百舌鳥古墳群の保全		
		有	取組	百舌鳥古墳群の保全			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2 関連計画

3 事業開始年度

4 実施根拠

事業の概要

5 事業の実施主体

6 事業の対象

7 事業の目的

8 事業内容

9 主な支出先

10 公民連携・協働事業

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	講演会等の参加者数	人	目標値	2,100	2,300	2,500	2,500
			実績値	1,953	2,300		
			達成率	93%	100%		
	当該指標を選定した理由	講演会等事業に多くの方々に参加していただくことが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	講演会等の参加者数					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	講演会、PRイベント等の開催数	回	目標値	5	5	5	
			実績値	4	5		
			達成率	80%	100%		
	当該指標を選定した理由	情報発信の機会を設けることが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	開催予定している講演会等の回数					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号	008-068
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		42,226		72,577		136,271		42,502		43,498			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 (財産収入、寄附金、繰入金)		13,622		47,608		111,891		4,514		13,575			
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		28,604		24,969		24,380		37,988		29,923					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
		会計年度任用職員報酬、期末手当、費用弁償（通勤費）		R6	予算	6,446	6,446	堺市世界遺産保全活用推進事業補助金	R6	予算	1,400	0			
				R7	予算	6,590	6,590		R7	予算	1,400	0			
		謎解きイベント（報償費、印刷製本費、委託料）		R6	予算	0	0	世界遺産登録石碑設置工事	R6	予算	0	0			
				R7	予算	2,340	0		R7	予算	5,000	0			
		世界文化遺産地域連携会議負担金		R6	予算	40	40	百舌鳥古墳群周遊アプリ運営委託料	R6	予算	957	957			
				R7	予算	40	40		R7	予算	957	957			
		百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会負担金		R6	予算	618	618	雑踏警備委託料	R6	予算	11,022	11,022			
				R7	予算	618	618		R7	予算	7,326	7,326			
		百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議負担金		R6	予算	15,142	15,142	その他	R6	予算	6,877	3,763			
				R7	予算	10,275	10,275		R7	予算	8,952	4,117			
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間		R ～ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	世界遺産暫定一覧表記載（H22）、登録推薦書（原案）作成（H24～H29）、国内推薦資産資産に選定、推薦書をユネスコに提出（H29）、イコモスによる審査・現地調査（H31）、イコモスによる登録勧告、世界遺産委員会で登録（R1）、古墳群の保全意識の醸成（R2～）
	R7	市民講座等の市民を対象としたイベントの開催、保存活用会議でのPR事業などにより古墳群の保全意識の醸成を図る。 大阪府、羽曳野市、藤井寺市と連携し、万博会場で世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をPRする。
	R8以降	大阪府、羽曳野市、藤井寺市と連携し、古墳群の保全意識の醸成を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・市民向けの講座の開催や大阪府、羽曳野市及び藤井寺市で構成する保存活用会議のPR事業の実施により、古墳群の更なる価値理解の促進や保全意識の醸成を図る。羽曳野市、藤井寺市と共同で資産の保存活用事業や来訪者の周遊促進事業を行う。 ・令和7年度は大阪・関西万博が開催されることから、より多くの市民に支持いただき百舌鳥古墳群の保全継承に繋げていく機会になるので、魅力発信を強化することが必要。 ・仁徳天皇陵所近くに世界遺産石碑 1 基を設置し、世界遺産であることを示す。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	普及広報事業			事業番号	008-061
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用部 博物館	部	学芸課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
			有	現状値	29.4万人(2019年度)		目標値	60.0万人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			昭和 55 年度		点検対象年度		令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			博物館法・文化財保護法						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			堺市博物館						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民及び本市への来訪者			対象数	単位		
							—	—		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			堺の歴史・文化の発信拠点として堺市博物館の魅力を広報して来館を促し、堺の歴史・文化・伝統を知ってもらうことで、市民の郷土愛の醸成を図ることを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			○普及事業 ・歴史史料に興味を持つ方に対し、古文書講習会を実施 ・小・中学生向けの体験学習会を開催 ・夏休み期間中に未就学児と小・中学生及び保護者等を対象としたミュージアム・パス&スタンプラリーを実施 ・博物館ボランティア制度の運営 ・ミュージアムグッズを作成 ○広報事業 ・SNSを用いたPR活動を実施 ・企画展ごとに広報関係資料を作成 ・『堺市博物館研究報告』を作成						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			委託事務の受注者						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和8年度
	入館者数	%	目標値	—	140,000	170,000	170,000
			実績値	—	140,000		
			達成率	—	100%		
	当該指標を選定した理由	広報活動を行い入館者数が増加することで、大仙公園への来訪者数の増加に貢献できるため。(令和6年度に目標値を設定した)					
目標値の設定根拠・算出方法	展示観覧者総数／開館日						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	体験学習会・古文書講習会の開催回数	回	目標値	18	18	18	
			実績値	20	18		
			達成率	111%	100%		
	当該指標を選定した理由	普及啓発事業として体験学習会や古文書講習会を開催し、直接、堺の歴史・文化に触れてもらうことが、入館者数の増加につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	過年度までの実施回数から、休日・祝日を中心とした日程で、現状の職員数で実施可能な回数を設定。						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	普及広報事業	事業番号	008-061
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		1,803		3,248		3,824		7,656		8,998	
		国支出金								2,634			
		府支出金											
		市債											
		その他 (物品売払収入等)				1,690		1,025		1,800		480	
		受益者負担金(使用料、手数料等)		1									
一般財源		1,802		1,558		2,799		3,222		8,518			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			報償費	R6	予算	180		180	パンフレット等作製・配布業務	R6	予算	637	0
			R7	予算	136	136	R7	予算		1,000	1,000		
		旅費	R6	予算	116	116	冊子等作製業務 ミュージアムグッズ作製業務	R6	予算	1,480	0		
			R7	予算	116	116		R7	予算	2,480	2,100		
		需用費	R6	予算	960	960	各業務委託料	R6	予算	2,050	633		
			R7	予算	660	660		R7	予算	2,500	2,400		
		広告料	R6	予算	750	750	備品購入費	R6	予算	1,350	450		
			R7	予算	1,500	1,500		R7	予算	0	0		
		その他役務費	R6	予算	133	133	その他使用料及び賃借料	R6	予算	0	0		
R7	予算		166	166	R7	予算		440	440				
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R6まで
	・令和5年度には、わくわく感を持って買い物を楽しんでもらえることをめざし、専門家のデザインによるミュージアムショップの様態替えを行った。 ・令和6年度の「ミュージアム・パス&スタンプラリー2024」は、世界遺産課との連携による百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録5周年の発信強化のため、黒姫山古墳ガイダンス施設を新たに対象施設に加えるなど、昨年度の対象7施設に新たに5施設を加え、12施設で実施した。
	R7
	・大阪・関西万博の開催に合わせ、堺を知ってもらうきっかけとして動画作成を行い、日本語を母国語としない方にも展示を楽しんでもらいやすくなるための多言語音声ガイドアプリの導入を行う。
	R8以降
	・令和8年度以降も、令和7年度までに開始した取組や設備をさらに効果的に使い、事業を実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント
	普及事業は、対象年齢が幅広く、普段は博物館を訪れることのない方々が来館されるきっかけとなる事業であり、家族全員で博物館に興味や関心を持ってもらうための取組であるミュージアムパス&スタンプラリーや、体験学習会や講座等を充実させる。 また令和7年度開催の大阪・関西万博に合わせ、堺市博物館オリジナルのミュージアムグッズの種類を増やし、海外からの来訪者に対応するため、多言語音声ガイドアプリの導入等を行い、来訪者の満足度を引き上げる。 広報事業は、企画展等を有料広告とHPやSNS等とでより効果的に幅広く広報することで、府内外からの来館者増に繋げ、ひいては大仙公園エリアへの来訪者数の増加に結びつける。

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	展示事業			事業番号	008-063
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用部 博物館	部	学芸課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
			有	現状値	29.4万人(2019年度)		目標値	60.0万人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			昭和 55 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			博物館法・文化財保護法						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			堺市博物館						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民及び本市への来訪者				対象数	単位	
								—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			堺の通史を示す常設展示や多様なテーマによる企画展・スポット展示等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史・文化を紹介することで、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な企画展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			令和7年度は大阪・関西万博の開催により、堺市にも例年以上の来訪者が見込まれる。そこで堺市博物館及びさかい利品の杜では、万博来訪者の期待に応え、より多くの来訪者を堺市に呼び込むことを目的として以下の事業を実施する。(①～④は堺市博物館。⑤はさかい利品の杜) ①常設展示を訪日外国人にも分かりやすく魅力的なものになるよう充実させる。 ②企画展「井上関右衛門家文書の世界-堺鉄炮の生産・販売・技術-(仮称)」(令和6年度から引き続き、令和7年5月初旬まで。鉄炮鍛冶屋敷井上家に伝わる文書を展示。鉄炮鍛冶屋敷へ誘導するなど堺市内における周遊を図る。) ③企画展「堺の技と美 工芸を彩るレッド&ブルー」(5月中旬から7月初旬まで。工芸品に表された赤と青に注目した展示。感性に訴えることにより、堺の歴史に関心が薄い層にも感動を呼び起こす。) ④企画展「堺のたからもんー金で魅せる・黒を愛でるー(仮称)」(7月中旬から9月初旬まで。色をテーマとした企画展第二弾。金と黒という日本の美術工芸を特徴づける二つの色に注目する。初公開資料を展示予定。) ⑤企画展「与謝野晶子・寛とパリ(仮称)」(7月中旬から10月中旬まで。与謝野夫妻に新たな世界観をもたらしたパリ旅行について紹介。)						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)			委託業務の受注者						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	博物館の満足度	%	目標値	98	90	90	90
			実績値	89	90		
			達成率	91%	100%		
	当該指標を選定した理由	特別展・企画展や常設展示の質的な成果を測るため、来館者の満足度を成果指標とする。満足度の測定は、堺市博物館来館者へのアンケートの実施による。(令和6年度に新たに目標値を設定)					
目標値の設定根拠・算出方法	令和5年度はアンケートの集計項目を変更した。令和6年度からは前年度の目標を上回る数値を設定する。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	特別展・企画展等の開催回数 (さかい利晶の杜開催分を除く)	回	目標値	5	5	2	
			実績値	6	5		
			達成率	120%	100%		
	当該指標を選定した理由	観覧者の増加を図るためには、魅力ある特別展・企画展等の開催が必須のため。(さかい利晶の杜を除くのは、当該施設が大仙公園エリアの来訪者数に関係しないため。)					
目標値の設定根拠・算出方法	年度当初の事業計画(展覧会等の開催計画)に沿った特別展・企画展等の開催回数						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度							
				決算		決算		決算		予算		予算要求							
		事業費 (a)			13,837		17,026		21,769		23,747		17,209						
		国支出金					3,176		5,864		9,150								
		府支出金																	
		市債																	
		その他（ 基金繰入金、物品売払収入 ）			0		1,000		1,779		3,811		3,630						
		受益者負担金(使用料、手数料等)			1,337		1,986		3,644		2,983		3,500						
		一般財源			12,500		10,864		10,482		7,803		10,079						
事業費の内訳												(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費		うち 一般財源		主な項目			年度		事業費		うち 一般財源	
		謝礼金			R6	予算	1,694	461	展覧会運搬展示業務			R6	予算	5,150	900				
					R7	予算	1,348	748				R7	予算	2,650	650				
		旅費			R6	予算	955	564	広報資料製作業務			R6	予算	1,200	600				
					R7	予算	830	570				R7	予算	800	800				
		需用費			R6	予算	883	883	図録製作業務			R6	予算	5,680	1,722				
					R7	予算	911	911				R7	予算	2,770	0				
		役務費			R6	予算	200	200	各業務委託料			R6	予算	1,200	666				
					R7	予算	650	650				R7	予算	2,900	2,900				
		会場設営業務			R6	予算	3,070	424	その他（使用料及び賃借料、備品購入）			R6	予算	3,715	1,383				
					R7	予算	4,000	2,500				R7	予算	350	350				
債務負担行為																		(単位：千円)	
15	期間			R ～ R				要求額											

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	・令和5年度の特別展「都市の祈り」では、海外美術館や住吉大社等との連携による展示と事業により、新しい顧客層を取り込んだ。また、文化庁や民間の補助金を活用し費用軽減を図った。 ・令和6年度の企画展「仁徳天皇陵と近代の堺」では、宮内庁や関西大学と共催で展示と事業を行うことにより、仁徳天皇陵古墳に関する初公開の資料の借用・展示が可能となった。また、三者による費用の分担をおこない、本市経費削減に努めた。
	R7	・大阪・関西万博の開催に合わせ、初公開資料を含む2つの企画展を開催する。 ・博物館を会場に、文化課主催の竹工芸展が開催される（9月中旬から11月上旬まで）。同時期に、博物館主催で堺市茶室を活用して茶の湯をテーマとした事業を実施し、庁内連携を図る。
	R8以降	・令和7年度までに構築した他館・他団体との連携や庁内連携を強化することにより、周知PRに努める。 ・費用削減の工夫も行いながら、企画展や関連事業を実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和7年度は、大阪・関西万博終了後の11月中旬以降、収蔵庫と展示場の空調工事をおこなう予定であり、また、9月中旬から11月初旬にかけては博物館の企画展示場を会場として文化課主催の竹工芸展の開催が予定されているため、博物館学芸課主催の企画展の数は例年より少なくなっている。 ただし、常設展示や企画展の会場を魅力的なものとするための会場設営業務や、外国語訳のための筆耕料は、例年より増額にて要求している。 また、堺市茶室の存在を周知し、多くの方々にその価値と魅力を伝えるため、茶室の夜間ライトアップや茶会の開催を企画しており、そのための各業務委託料を要求している。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	国際機関との連携事業			事業番号	008-065
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用部 博物館	部	学芸課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
			有	現状値	29.4万人(2019年度)		目標値	60.0万人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信					
寄与 する KPI		有・無	指標名	－						
		無	現状値	－		目標値	－			
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 23 年度		点検対象年度		令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			堺市博物館						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民及び本市への来訪者				対象数	単位	
								－	－	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			アジア太平洋無形文化遺産研究センター（IRCI）との連携事業を通じ、多文化共生社会の実現に資することを目的とする。また、歴史的につながりの深いアジアをはじめとする国々との文化交流を促進し、地域の活性化に繋げることを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			IRCIや国立民族学博物館などの研究機関と連携し、企画展示、無形文化遺産理解セミナー、ワークショップを実施する。また、ユネスコ、日本の無形文化遺産に関する取組や本市の事業を紹介するパネル、リーフレットを作成する。 ○研究機関との連携 ・ユネスコの世界無形文化遺産や堺市の無形文化遺産に関わるセミナー・ワークショップ等を、3回実施。 ・無形文化遺産やIRCIの活動、堺市の普及啓発活動などを紹介するパネル展示を実施。						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			○広報事業 ・上記事業にかかるリーフレット・チラシの作成や報道提供、『無形文化遺産事業報告』の刊行。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託事務の受注者						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和8年度
	無形文化遺産理解セミナー等の参加者数	人	目標値	200	250	300	300
			実績値	500	250		
			達成率	250%	100%		
	当該指標を選定した理由	募集予定人数を目標値としている。すでに開催したセミナーも募集定員を満たしているため、目標を達成できる見通し。					
目標値の設定根拠・算出方法	参加者実数						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	無形文化遺産展示・セミナー・ワークショップ等の開催回数	人	目標値	5	5	5	
			実績値	5	5		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	無形文化遺産の価値を知ってもらうためには、魅力ある展示、セミナーやワークショップ等の開催が必須のため。					
目標値の設定根拠・算出方法	IRCIとの協議による共催回数に加え、休日を中心とした日程で現状の職員数で実施可能な回数を設定。						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	国際機関との連携事業	事業番号	008-065
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		1,829		627		1,648		1,279		2,166			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		1,829		627		1,648		1,279		2,166					
事業費の内訳												(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		謝礼金		R6	予算	150	150	通信運搬費		R6	予算	81	81		
				R7	予算	150	150			R7	予算	95	95		
		費用弁償		R6	予算	104	104	筆耕翻訳料等		R6	予算	70	70		
				R7	予算	104	104			R7	予算	70	70		
		普通旅費		R6	予算	79	79	イベント企画運営業務		R6	予算	200	200		
				R7	予算	79	79			R7	予算	1,000	1,000		
		消耗品費		R6	予算	300	300	有料道路交通料		R6	予算	8	8		
				R7	予算	300	300			R7	予算	8	8		
		印刷製本費等		R6	予算	279	279	保険料		R6	予算	8	8		
				R7	予算	352	352			R7	予算	8	8		
		債務負担行為												(単位：千円)	
		15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R6まで
	R7
	R8以降

・令和4年度には有形と無形文化財を融合させる事業として茶の湯をテーマにし、伊住禮次郎氏を講師としたセミナーと堺市茶室を活用したワークショップを実施した。

・令和5年度は、「コロナ禍を乗り越えたアジア太平洋地域の無形文化遺産」をテーマに、IRCIと共催でパネル展示を行うとともに、同じく共催で「コロナ禍のおまつりを考える」と題したセミナーを実施した。

・令和6年度は、博物館長が講師をつとめる無形文化遺産のセミナーや、IRCIのアソシエイトフェローによるセミナーやワークショップを実施する。

・大阪・関西万博の開催に合わせ、無形文化遺産の保護・継承の普及啓発を行うことを目的に、国内外の多くの人々に日本の無形文化遺産をパネルやその他の事業で紹介し、広く周知する。

・令和8年度以降も、IRCIと連携し、無形文化遺産の保護・継承のための普及啓発に取り組む。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント
----	---------

無形文化遺産の保護・継承に関する展示、セミナー、ワークショップ等を実施する予算を計上した。これらの事業を行うことで、博物館の展示とは異なった角度から堺の歴史・文化や伝統産業の紹介が可能になると考える。

また令和7年度に開催される大阪・関西万博による国内外からの多くの来訪者が見込まれるため、堺の無形文化遺産を紹介するパネルや動画を作製するための予算を計上した。